お読み下さい

● 洪水が起きると、自宅の浸水状況が どうなるのかを"久喜市防災ハザード マップ"で確認し、いくつかの避難の パターンを考えておきましょう。

久喜市防災ハザードマップ 久喜市 ハザードマップ





图久喜市

ハザードマップで確認し 洪水で自宅がどうなるかを記入しましょう。

まずは、利根川で 考えてみましょう

わたしの家は・・・

階建て

アパート・マンションにお住いの方は、お住いの階

ハザードマップは 1 つの 想定にすぎません。浸水 状況等にかかわらず、万 が一に備えて避難先等を 考えておきましょう!

何階まで浸水するか

どのくらい浸水が続くか

家屋倒壊等氾濫想定区域に含まれる…… (はい・いいえ)

ハザードマップで確認し 水害時の自宅からの避難先 "3つのパターン" を記入しましょう。

まずは、利根川で 考えてみましょう

避難パターン1

浸水のおそれが低い地域の

親戚・知人宅や宿泊施設・勤め先等 (分散避難先・広域避難先)

各自で確保



避難パターン2

自宅にとどまる(在宅避難)

飲食料等を備蓄

居住階まで浸水が達する場合や、家屋倒壊等氾濫想定区域に含まれる場合には、自宅にとどまることができません。

在宅避難の可能性





避難パターン3

浸水のおそれが低い避難所へ避難

各自で必需品を持参

※利根川氾濫時には市全域で浸水が想定されているため避難できる避難所は限られます。 ※避難所には多くの方、様々な方が避難し、混雑が予想されます。まずは各自で避難先の確保をしましょう。

あなたや家族に何が必要かを確認し日ごろから備えましょう。

乳幼児や高齢者、疾患のある人など家族構成によって必要なものが異 なります。あなたの家族をイメージし必要なものを備えましょう。



問い合わせ先: 久喜市市民部消防防災課 電話 0480-22-1111

みをめた

命を守る

所へ行くことだけがではありません!!

水害から命を守るためには市民のみなさんのおか れた状況に応じた3つの避難パタニンがあります。

パターン

浸水のおそれが低い地域の

親戚・知人宅や宿泊施設・ 勤め先等へ避難

(分散避難・広域避難



浸水する可能性がない場所やマンションの上層階等では

自宅にとどまる(在宅避難)



氾濫する河川や想定される浸水の深さや家屋形式等によっては安全性が異なります。



浸水のおそれが低い

※ 地震時と水害時で避難所は異なる場合があります。

(L)

市内の学校の体育館は、河川氾 濫時には浸水が想定されます。 自主的に避難した場合には、



避難所には多くの方、 様々な方が避難し、 混雑が予想されます。

2000年1000年,安全全共和国和政治学之,但是野県長野市太学港界村近)[出典:国土地理院]

※ 避難所では、新型コロナウイルス等の感染拡大防止のため、 換気やスペースの確保などを行います。自助としての感染防止対策もできる限りお願いします。



栗橋では95%以上 鷲宮では80%以上が 在宅避難が 洪水での推計値

(久喜は約50%)

(菖蒲は約 25%)

栗橋、鷲宮では、浸水の深さが2階床上まで達し、ほとんどの方が在宅避難ができません。

地域によって **浸水タイミング** が違います

> 利根川に近い地域ほど、 氾濫後に早く浸水します

- 利根川の氾濫発生後、利根川に近い地域から 徐々に浸水が広がります。
- 氾濫発生から1時間で栗橋の大半に、3時間で 鷲宮の大半に浸水が広がります。 菖蒲地区は 氾濫が発生してから6時間以降に浸水が到達 します。

河川別の避難方向(イメージ)

3時間で到達

氾濫発生後

河川の位置 洪水浸水想定区域図が公表されている河川

河川別の避難万円 荒川、江戸川、小山川などの氾濫する河川によって、









これらの河川以外で氾濫する可能性もあります

利根川氾濫の危険性が高まったら

あなたは どうする?

予想される雨や水位の状況で、避難行動は異なります。 命を守ることを第一に ためらわずに避難しましょう。

翌日等に台風襲来や広い範囲への大雨 が予想される場合

もしかしたら、今回は危ないかも…

広範囲に大雨が予想される場合は、混雑する前に早めに河川氾 濫のおそれが低い場所へ避難し ましょう。



利根川の水位が上昇し、 氾濫の可能性が考えられる場合

> 大雨により利根川の水位が上 昇した場合、利根川に近く早 めの避難が必要な栗橋、鷲宮 地区にまず避難情報を発令し ます。

広域避難 分散避難 **無**

河川氾濫や 土砂災害の危険

利根川の水位がさらに上昇し、氾濫の可能性が高まった場合

利根川の水位がさらに上 昇した場合、全地区に避 難情報を発令します。 周囲の浸水に注意し、よ り安全なところへ避難し ましょう。 全地区 避難開始

> その他の河川氾濫や 土砂災害の危険 のないところ



雨や風の中での避難に 危険を感じたら・・・

強い雨や風の中での避難に危険を感じたり、すでに道路が浸水し始めた場合には、浸水のおそれがない高くて丈夫な建物の上階に避難しましょう。